伊勢志摩国立公園の特徴

三重県の東端に位置する志摩半島の大部分を占め、伊勢市二見浦から度会郡南伊勢町古和浦湾へ至る海岸部と、その内陸部の丘陵地を含んでいます。陸域の面積は約 555 ㎢、海域の面積は約209 ㎢あります（海岸線から1km 以内の海面）。

内陸部には常緑広葉樹を中心とした自然林が残されていますが、多くが地域住民の生活圏と重なるため、二次林や人工林、耕作地など、里山と呼ばれる地域が広がっています。

沿岸部は複雑に入り組むリアス海岸からなり、大小多数の入り江と島々が優美な景観を作り出すとともに、内湾の一部には干潟が、外海に面した海岸には砂浜が発達しています。また、五ヶ所湾から西側の熊野灘に面した海岸は、切り立った崖になっています。

宮域林

山地

伊勢神宮などの社寺が所有する森林の一部には、常緑広葉樹を中心とする天然林が残っており、生態・分布上貴重な植物が生育しています。また、南伊勢町には国の天然記念物にも指定されている暖地性シダ群落の北限の地があります。

里山

水田や畑で作物を育てたり、まきを採るために伐採して管理している雑木林がある場所を「里山」と呼びます。ここには草刈りなど人間が管理することに依存して生育している植物がありますが、管理の放棄などによって数を減らしています。

砂浜

海岸の砂浜は、海からもたらされる塩分や、強い日差しによる乾燥、風で飛ばされてきた砂による損傷や埋没など、一般的な植物の生育にはきびしい環境ですが、一方でこのような特殊な環境に適応した「海浜植物」が生育しています。

干潟

砂や泥などの海岸で、潮が引いたときに陸地になって現れる場所を「干潟」と呼びます。干潟は潮が満ちたときには海水につかってしまいますが、塩分に耐えられる特別な性質を持った植物が生育しています。

海崖

海岸が波や風によって削られ、崖になった場所を「海崖」と呼びます。塩分を含んだ海からの強い風や、照りつける強い日光に耐えられる性質を持った特別な植物が、ほとんど土壌のない岩場に張り付くようにして生育しています。

地域の大切な自然を みんなで未来に引きついでいきましょう

国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法という法律に基づいて国（環境省）の指定を受け、国が管理をしています。国立公園では、自然の風景とその基盤となる豊かな生物多様性を守るために、一定の決まりを定めています。

国立公園の特別地域では、自由に建物を建てたり、木を切ったりするなど、自然の風景を変えるようなことは法律で規制されています。特に大切なところ（特別保護地区）では、植物や昆虫の採集はもちろん、たき火をしたり、落ち葉を拾うこともできません。

伊勢志摩国立公園では、大切な自然を守るために、様々な取組が行われています。

和具大島のハマユウ

在来生物への影響が問題になっている外来生物を駆除しています。「志摩市和具大島のアツバキミガヨラン（ユッカラン）駆除」、「志摩市横山園地のオオフサモ駆除」、「南伊勢町押渕湿地のホテイアオイ駆除」など、環境省と地域の住民や自治体が協力して取り組んでいます。

ウミガメが卵を産みに来たり、貴重な海浜植物の生育地となっている砂浜を指定して、自動車などが乗り入れることを規制しています。

アカウミガメ

海岸漂着ごみ清掃

自然の中に残されたゴミは、見た目が悪いだけでなく、動植物の生態にも悪影響を与えます。地域の住民や自治体と協力して海岸漂着ごみの撤去を行ったり、ボランティアを養成・登録して美化清掃活動を行っています。

伊勢志摩国立公園では、国立公園の中で暮らしているたくさんの方々をはじめ、国立公園の自然を楽しみに訪れる方々もまた、自然を守るパートナーです。国立公園に自生する植物と、それらが映し出される風景は、はるか昔から今に続く大切な宝物です。今生きている私たちの責任で、この宝物を守り、未来の子どもたちに引き継いでいきましょう。

環境省

中部地方環境事務所
伊勢志摩国立公園管理事務所

〒517-0501　三重県志摩市阿児町鵜方3098-26
TEL 0599-43-2210　　FAX 0599-43-2373

伊勢志摩国立公園　http://www.env.go.jp/park/iseshima/

発行：2021年3月

守ろう花々の咲く風景

伊勢志摩国立公園
指定植物

指定植物とは

地域にとって大切な植物を守るため、環境省では「指定植物制度」を設けています。

指定植物とは、自然公園法20条第3項第11号の規程に基づき定められている、特別地域内において許可を受けなければ採取し、又は損傷してはならない植物です。

指定植物には絶滅が危惧されている植物が多く含まれており、その中には鑑賞・販売目的での盗掘にさらされている種類もあります。特別地域内で許可なく指定植物を採取・損傷すると、6ヶ月以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられます。

伊勢志摩国立公園では令和2年4月13日に指定植物315種が告示されました。

指定植物の選定基準

1 分布の特殊性を有する種

- トキワマンサク（隔離分布種）
- アワモリショウマ（隔離分布種）
- アツイタ（分布限界（北限）種）
- ハマナタマメ（分布限界（東限）種）など

2 絶滅危惧種及び希少種

ゴマシオホシクサ

- ヒメコウホネ（環境省レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類（VU））
- ゴマシオホシクサ（環境省レッドリスト絶滅危惧IB類（EN））
- キキョウ（環境省レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類（VU））など

3 希少な動物の生息に必要な種

ギフチョウ

- カンアオイ（ギフチョウの食草）
- カワラケツメイ（ツマグロキチョウの食草）など

4 特殊な栄養摂取を行う種

- モウセンゴケ（食虫植物）
- イヌタヌキモ（食虫植物）
- ムヨウラン（菌従属栄養植物）
- ギンリョウソウ（腐生植物）
- ナンバンギセル（寄生植物）
- キヨスミウツボ（寄生植物）など

5 特殊な条件の立地に生育する種

ハマジャコウソウ

- イワタバコ（岸壁、岩隙地、渓岸）
- シシラン（岸壁、岩隙地、樹上）
- ハマジャコウソウ（岩壁、岩隙地、崩壊性砂礫地、風衝地）
- ハマエノコロ（海岸）
- ハマエンドウ（海岸）
- ハマナデシコ（海岸）
- シオクグ（塩沼地）
- ホソバノハマアカザ（塩沼地）など

6 季節を構成する特徴的な種

- ニリンソウ（春）
- アマナ（春）
- コバノミツバツツジ（春）
- ササユリ（夏）
- コオニユリ（夏）
- センブリ（秋）
- リンドウ（秋）など

7 園芸業者、薬種業者、マニア等の採取対象となる種

- リュウビンタイ
- ヒトリシズカ
- ヤマホトトギス
- エビネ
- サイハイラン
- アケボノシュスラン
- コクラン
- トンボソウ
- オオバギボウシ
- タヌキマメ
- ニワフジ
- マルバスミレ
- ウメガサソウ
- フデリンドウ
- カリガネソウ など

8 その他各公園の実情に応じて選定する種

- ツゲ（アサマツゲ）
- アサマリンドウ
- シマジタムラソウ

指定植物についてさらに詳しくは、環境省のWebページをごらんください。
https://www.env.go.jp/nature/np/plant_prot/

伊勢志摩国立公園の指定植物リスト（全315種）

シダ植物

1 スギラン
2 ナンカクラン
3 ミズニラ
4 ヒメクラマゴケ
5 イワヒバ
6 マツバラン
7 リュウビンタイ
8 ヤシャゼンマイ
9 キヨスミコケシノブ
10 コケシノブ
11 スジヒトツバ
12 サンショウモ
13 デンジソウ
14 ハコネシダ
15 シシラン
16 アイコハチジョウシダ
17 ウスヒメワラビ
18 カミガモシダ
19 ヒノキシダ
20 クモノスシダ
21 イワトラノオ
22 チャセンシダ
23 アオガネシダ
24 クルマシダ
25 ミヤコイヌワラビ
26 サキモリイヌワラビ
27 アミシダ
28 ヒメハシゴシダ
29 テツホシダ
30 ミゾシダモドキ
31 ヒメオニヤブソテツ
32 ツクシヤブソテツ
33 ツクシイワヘゴ
34 タカサゴシダ
35 オワセベニシダ
36 イワイタチシダ
37 アツイタ
38 タマシダ
39 シノブ
40 キクシノブ
41 ヌカボシクリハラン
42 ホテイシダ
43 ツクシノキシノブ
44 イシガキウラボシ
45 サジラン
46 イワヤナギシダ
47 オオクボシダ
48 ビロードシダ
49 タカノハウラボシ

裸子植物

50 ハイネズ

被子植物（単子葉植物）

51 オニバス
52 ヒメコウホネ
53 ヒツジグサ
54 ヒトリシズカ
55 カンアオイ
56 アツミカンアオイ
57 イセノカンアオイ
58 ゼニバサイシン
59 ヒメカンアオイ
60 ユキモチソウ
61 ウラシマソウ
62 ミズオオバコ
63 シバナ
64 コアマモ
65 ツツイトモ
66 リュウノヒゲモ
67 カワツルモ
68 ソクシンラン
69 ヒナノシャクジョウ
70 シロシャクジョウ
71 ホンゴウソウ
72 ウエマツソウ
73 シライトソウ
74 チャボシライトソウ
75 シロバナショウジョウバカマ
76 ショウジョウバカマ
77 チゴユリ
78 アマナ
79 ササユリ
80 コオニユリ
81 ヤマホトトギス
82 チャボホトトギス
83 イワチドリ
84 シラン
85 マメヅタラン
86 ムギラン
87 ミヤマムギラン
88 エビネ
89 ナツエビネ
90 ギンラン
91 キンラン
92 ササバギンラン
93 サイハイラン
94 シュンラン
95 カンラン
96 ナギラン
97 クマガイソウ
98 セッコク
99 カキラン
100 タシロラン
101 マツラン
102 アケボノシュスラン
103 ミヤマウズラ
104 ダイサギソウ
105 ムヨウラン
106 クロムヨウラン
107 ジガバチソウ
108 クモキリソウ
109 コクラン
110 ボウラン
111 フウラン
112 ヒメフタバラン
113 アオフタバラン
114 ムカゴサイシン
115 ヨウラクラン
116 サギソウ
117 ムカデラン
118 ガンゼキラン
119 ツレサギソウ
120 ノヤマトンボ
121 オオヤマサギソウ
122 コバノトンボソウ
123 トンボソウ
124 トキソウ
125 ヤマトキソウ
126 クモラン
127 カヤラン
128 ノハナショウブ
129 ユウスゲ
130 ハマカンゾウ
131 ヤマラッキョウ
132 ハマオモト
133 クサスギカズラ
134 ケイビラン
135 キヨスミギボウシ
136 イワギボウシ
137 オオバギボウシ（トウギボウシを含む）
138 ミクリ
139 ヤマトミクリ
140 ヒメミクリ
141 クロホシクサ
142 ゴマシオホシクサ
143 ヒゲスゲ
144 タニガワスゲ
145 クロヒナスゲ
146 ヤマアゼスゲ
147 ウマスゲ
148 コウボウムギ
149 カタスゲ
150 キノクニスゲ
151 フサスゲ
152 コミヤマカンスゲ
153 ヤチカワズスゲ
154 コウボウシバ
155 オオクグ
156 ジングウスゲ
157 シオクグ
158 セイタカハリイ
159 イヌログワイ
160 ナガボテンツキ
161 ヤリテンツキ
162 ビロードテンツキ
163 トラノハナヒゲ
164 シンジュガヤ
165 ウンヌケモドキ
166 ケカモノハシ
167 タイワンカモノハシ
168 トウササクサ
169 アイアシ
170 ハマエノコロ
171 ヒゲシバ
172 オニシバ
173 ナガミノオニシバ

被子植物（双子葉植物）

174 イカリソウ
175 ニリンソウ
176 ユキワリイチゲ
177 コバノリュウキンカ
178 カザグルマ
179 トリガタハンショウヅル
180 トウゴクサバノオ
181 ミスミソウ
182 オキナグサ
183 ツゲ
184 トキワマンサク
185 ズイナ
186 ヤブサンザシ
187 アワモリショウマ
188 チャルメルソウ
189 メノマンネングサ
190 タイトゴメ
191 ヒメレンゲ
192 アズマツメクサ
193 フサモ
194 ハマナタマメ
195 カワラケツメイ
196 タヌキマメ
197 ミヤマトベラ
198 ニワフジ
199 ハマエンドウ
200 マキエハギ
201 シマエンジュ
202 カキノハグサ（ナガバカキノハグサを含む）
203 カワラサイコ
204 ハチジョウイチゴ
205 コウヤグミ
206 イソノキ
207 ハマナツメ
208 ラセイタソウ
209 ノウルシ
210 イワタイゲキ
211 ナガバノスミレサイシン
212 ヒメミヤマスミレ
213 マルバスミレ
214 ミヤコオトギリ
215 アゼオトギリ
216 ヒメビシ
217 ハマボウ
218 コショウノキ
219 ハマサジ
220 ナガバノヤノネグサ
221 ナガバノウナギツカミ
222 サデクサ
223 マダイオウ
224 イシモチソウ
225 モウセンゴケ
226 コモウセンゴケ
227 トウカイコモウセンゴケ
228 ハマナデシコ
229 カワラナデシコ
230 タチハコベ
231 ハチジョウイノコヅチ
232 ホソバハマアカザ
233 ハマアカザ
234 ハママツナ
235 ツルナ
236 バイカアマチャ
237 ハマボッス
238 モロコシソウ
239 ウメガサソウ
240 ヒロハドウダンツツジ（ドウダンツツジを含む）
241 カイナンサラサドウダン
242 イワナンテン
243 シャクジョウソウ
244 ギンリョウソウモドキ
245 ギンリョウソウ
246 トサノミツバツツジ
247 サツキ
248 ホンシャクナゲ
249 ヒカゲツツジ
250 レンゲツツジ（キレンゲツツジを含む）
251 アケボノツツジ
252 コバノミツバツツジ
253 ジングウツツジ
254 オンツツジ（ムラサキオンツツジを含む）
255 ナガバジュズネノキ
256 イナモリソウ
257 リンドウ
258 アサマリンドウ
259 ハルリンドウ
260 フデリンドウ
261 センブリ
262 イヌセンブリ
263 チョウジソウ
264 フナバラソウ
265 スズサイコ
266 コバノカモメヅル
267 ホタルカズラ
268 ハマヒルガオ
269 メジロホオズキ
270 ミヤマイボタ
271 イワタバコ
272 トウオオバコ
273 ハマジンチョウ
274 タニジャコウソウ
275 ミカエリソウ
276 マネキグサ
277 ヤマジソ
278 スズコウジュ
279 ミズトラノオ
280 シマジタムラソウ
281 ナツノタムラソウ
282 ハルノタムラソウ
283 ヤマジノタツナミソウ
284 ハマジャコウソウ（イブキジャコウソウを含む）
285 カリガネソウ
286 ハマゴウ
287 ナンバンギセル
288 キヨスミウツボ
289 ノタヌキモ
290 イヌタヌキモ
291 タヌキモ
292 イワダレソウ
293 キキョウ
294 ガガブタ
295 アサザ
296 テイショウソウ
297 クサヤツデ
298 フクド
299 ヤマジノギク
300 タニガワコンギク
301 シュンジュギク
302 ウラギク
303 オケラ
304 キノクニシオギク
305 ハマアザミ
306 ワタムキアザミ
307 アゼトウナ
308 スイラン
309 ハマニガナ
310 ハンカイソウ
311 ネコノシタ
312 ハマウド
313 ドクゼリ
314 ハマゼリ
315 ハマボウフウ

山地

6 マツバラン

7 リュウビンタイ

37 アツイタ

55 カンアオイ

183 ツゲ(アサマツゲ)

245 ギンリョウソウ

252 コバノミツバツツジ

253 ジングウツツジ

271 イワタバコ

301 シュンジュギク(アサマギク)

砂浜

132 ハマオモト(ハマユウ)

172 オニシバ

194 ハマナタマメ

228 ハマナデシコ

237 ハマボッス

268 ハマヒルガオ

286 ハマゴウ

305 ハマアザミ

309 ハマニガナ

311 ネコノシタ

315 ハマボウフウ

里山

52 ヒメコウホネ

62 ミズオオバコ

76 ショウジョウバカマ

79 ササユリ

111 フウラン

138 ミクリ

259 ハルリンドウ

261 センブリ

279 ミズトラノオ

293 キキョウ

295 アサザ

伊勢志摩国立公園の区域と主な指定植物

海崖

130 ハマカンゾウ

143 ヒゲスゲ

210 イワタイゲキ

304 キノクニシオギク

307 アゼトウナ

干潟

157 シオクグ

207 ハマナツメ

217 ハマボウ

219 ハマサジ

234 ハママツナ

298 フクド

302 ウラギク